

2019

1.20

(開場11時45分)

日

映画

文部科学省【特別選定作品】

みんなの学校

無料上映会

バリアフリー版(字幕・副音声入り)

& シンポジウム

みんなと一緒に学ぶこと・みんなと一緒に生きること

～ インクルーシブな社会を考える ～

会場 北区民センター (大阪市北区扇町2-1-27) (申込不要) 定員500名

【第一部】 12:15-14:10 映画「みんなの学校」上映 (106分)

(監督:真鍋俊永 出演:大空小学校のみんな)

【第二部】 14:25-16:15 シンポジウム (2部からご参加の方は、14:10開場になります)

木村 泰子氏 (大阪市立大空小学校 初代校長)

水本 洋氏 (公益財団法人田附興風会医学研究所 北野病院 小児科未熟児新生児部門部長)

鈴東 裕己氏 (Ring代表、大阪市北区ボランティア・市民活動センター運営委員長、SMA(脊髄性筋萎縮症) 家族の会役員)

大水 千佳氏 (社会福祉法人みおつくし福祉会 長柄保育園 園長)

進行 迫川 緑氏 (関西テレビ放送株式会社 映画「みんなの学校」企画)

シンポジウム
手話通訳
あり

一時保育・授乳室
第5・6会議室

一時保育あり

1,000円

※事前申込 1/7(月)より
受付開始

定員15名

(2歳～未就学児)

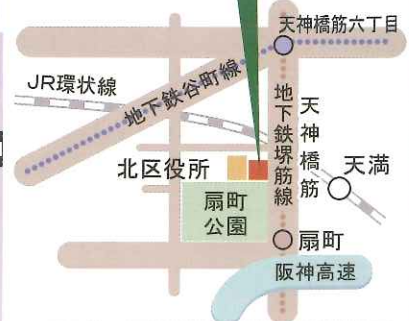
※一時保育の申込は、裏面を
ご確認ください

不登校も特別支援学級もない

同じ教室で一緒に学ぶ

ふつうの公立小学校のみんなが笑顔になる挑戦

・会場案内・
北区民センター



© 関西テレビ放送

主催:社会福祉法人 大阪市北区社会福祉協議会

共催:特定非営利活動法人 Sunny ones (大阪市申請中) <旧 ダウン症児親の会 Sunny>
インクルーシブ教育をすすめる会

協力:アニマート・グループ関西株式会社

後援:北区民生委員児童委員協議会・大阪市教育委員会・関西テレビ放送株式会社



すべての子供に居場所がある学校を作りたい。

大空小学校がめざすのは、「不登校ゼロ」。ここでは、特別支援教育の対象となる子も、自分の気持ちをうまくコントロールできない子も、みんな同じ教室で学びます。ふつうの公立小学校ですが、開校から6年間、児童と教職員だけでなく、保護者や地域の人もいっしょになって、誰もが通い続けることができる学校を作りあげてきました。

すぐに教室を飛び出してしまう子も、つい友達に暴力をふるってしまう子も、みんなで見守ります。あるとき、「あの子が行くなら大空には行きたくない」と噂される子が入学しました。「じゃあ、そんな子はどこへ行くの？ そんな子が安心して来られるのが地域の学校のはず」と木村泰子校長。やがて彼は、この学び舎で居場所を見つけ、春には卒業式を迎えます。いまでは、他の学校へ通えなくなった子が次々と大空小学校に転校して来るようになりました。



学校が変われば、地域が変わる。そして、社会が変わっていく。

このとりくみは、支援が必要な児童のためだけのものではありません。経験の浅い先生をベテランの先生たちが見守る。子供たちのどんな状態も、それぞれの個性だと捉える。そのことが、周りの子供たちはもちろん、地域にとっても「自分とは違う隣人」が抱える問題を一人ひとり思いやる力を培っています。

映画は、日々生まれかわるよう育っていく子供たちの奇跡の瞬間、ともに歩む教職員や保護者たちの苦悩、戸惑い、よろこび……。そのすべてを絶妙な近さから、ありのままに映していきます。そもそも学びとは何でしょう？ そして、あるべき公教育の姿とは？ 大空小学校には、そのヒントが溢れています。みなさんも、映画館で「学校参観」してみませんか。

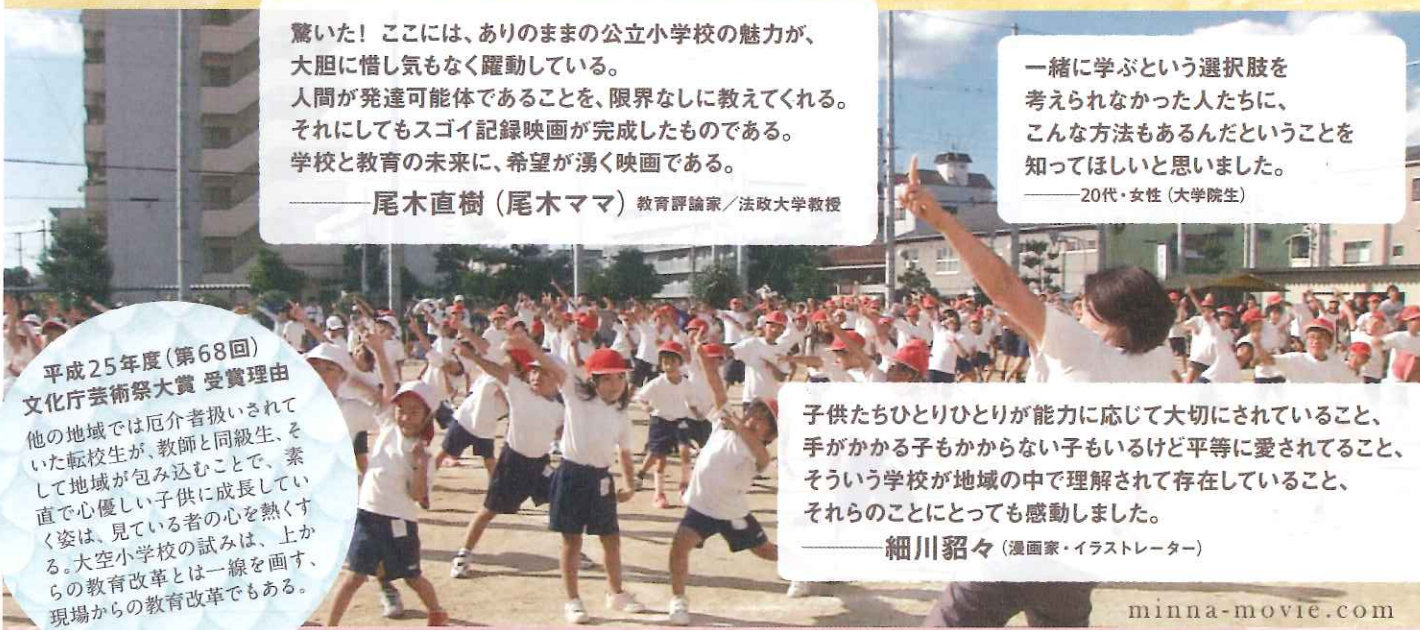


驚いた！ ここには、ありのままの公立小学校の魅力が、大胆に惜し気もなく躍動している。人間が発達可能体であることを、限界なしに教えてくれる。それにしてもスゴイ記録映画が完成したものである。学校と教育の未来に、希望が湧く映画である。

——尾木直樹（尾木ママ）教育評論家／法政大学教授

一緒に学ぶという選択肢を考えられなかった人たちに、こんな方法もあるんだということを知ってほしいと思いました。

——20代・女性（大学院生）



子供たちひとりひとりが能力に応じて大切にされていること、手がかかる子もかからない子もいるけど平等に愛されていること、そういう学校が地域の中で理解されて存在していること、それらのことにとっても感動しました。

——細川貂々（漫画家・イラストレーター）

minna-movie.com

平成25年度（第68回）文化庁芸術祭大賞 受賞理由
他の地域では厄介者扱いされていた転校生が、教師と同級生、そして地域が包み込むことで、素直で心優しい子供に成長していく姿は、見ている者の心を熱くする。大空小学校の試みは、上からの教育改革とは一線を画す、現場からの教育改革でもある。

【お問合せ】社会福祉法人大阪市北区社会福祉協議会（大阪市北区神山町15-11）Tel:06-6313-5566 / Fax:06-6313-2921
特定非営利活動法人 Sunny ones（大阪市申請中）旧 ダウン症児親の会 Sunny Mail: minnano2019@gmail.com（担当：瀧澤くたぎざわ）

【一時保育の事前申込方法】※必ずメールでお申し込みください。Mail: minnano2019@gmail.com
※必要事項 ①保護者のお名前（ふりがな）②お子様のお名前（ふりがな）③お子様の年齢 ④お電話番号 ⑤その他お子様に関する特記事項（※①～⑤は必ずメールにご記載ください）お電話かメールにて返答させていただきます

当日の保護者名：

当日のお電話番号：

当日は左記にお名前・連絡先をご記入の上、必ずご持参ください